

2. 申請見込

①新規世帯見込

	12	世帯
上記のうち	ともに29歳以下	6 世帯
	その他	6 世帯

②継続補助世帯見込

(継続補助規定の有無)

4	世帯
有	

【世帯数積算根拠】

29歳以下6世帯については、令和5年度の夫婦ともに婚姻日における年齢が29歳以下の婚姻件数6件のうち、所得500万円未満の世帯数を税務課において確認し、算出。
その他6世帯については、令和5年度の夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下(ともに29歳以下を除く)の婚姻件数8件のうち、所得500万円未満の世帯数を税務課において確認し、算出。継続補助世帯見込み数については、R5年度の実績を引用。

(参考)

【令和6年度申請状況】

実施中

申請世帯数見込	8	世帯
～12月(実績)	1	世帯
1月～3月(見込)	7	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	6	世帯	×	600,000	円	=	3,600,000	円
(その他)	6	世帯	×	300,000	円	=	1,800,000	円
				(継続補助)			600,000	円
				合計			6,000,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

3. 広報の実施予定

市ホームページ、SNS、広報記事への掲載による情報提供
ランを作成し、配置する(枚数…1,000枚、配置先…戸籍担当窓口、市内不動産会社、市内公共施設、あきた結婚支援センターなど)

チ

少子化対策全体の重要 業績評価指標(KPI)及び 定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻数		件	50 (R8年度)	40 (R5年度)
	合計特殊出生率		%	1.57 (R8年度)	1.10 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.10 (R5年度)	
	婚姻件数		件	40 (R5年度)	
	婚姻率			1.76 (R5年度)	
個別事業の重要業績評 価指標(KPI)及び定量的 成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100	50
		(アウトカム)			
	①	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	100	70
	②	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に 応援されていると感じた世帯の割合」	%	100	100